



世界に影響を与えるDJ ジャイルス・ピーターソン プロデュースの“大人のための音楽フェス”
 Gilles Peterson presents
 『WORLDWIDE SESSION 2016』
 全出演者発表 & 早割チケット追加発売!!

公式HP : <http://www.worldwidesession.com>
 公式Facebook : <https://www.facebook.com/worldwidesession>
 公式Twitter : https://twitter.com/worldwide_sess
 ※様々な動画や最新情報を配信中!

■「Gilles Peterson presents WORLDWIDE SESSION 2016」について

(株)フロンティアインターナショナル(東京都渋谷区、代表取締役社長 河村康宏)は、設立25周年事業の一環として、ジャズを軸に人々が様々な音楽・カルチャーに触れ、新しい刺激と出会いを楽しむことのできる新しい都市型音楽フェス「Gilles Peterson presents WORLDWIDE SESSION 2016」を、2016年5月4日(水・祝) 新木場Studio CoastにてFM3コハマと共同で開催することを決定いたしました。

ジャズをはじめクラブミュージック、ワールドミュージックなど、あらゆる音楽に精通し、アシッドジャズの創始者としても知られる、世界で最も影響力のあるDJ/ジャイルス・ピーターソンと、クラブやフェスティバルでDJとして活躍し、更にはイベントのプロデュースやファッション・ブランドなどの音楽監修も手がける松浦俊夫がプロデュースを行い、2人が心から推薦するジャズ界の「レジェンド」と「ニューウェーブ」のアーティストたちが登場いたします。

当日は東京・新木場Studio Coastにて、ジャイルス・ピーターソンのプロデュースとしては国内では初めてとなるデイトタイムでの開催となります。



■全出演者が決定

～LAの最注目アンサンブルが初来日！日本が誇る人気バンド、世界的トランペッターが初共演！

半世紀以上の歴史を持つ伝説のバンド/サン・ラ・オーケストラの第一弾発表に続き、今回発表するのは、LAをはじめ世界のミュージシャンから絶大な信頼と注目を集め、今回自身の名義では初の来日公演となるミゲル・アトウッド・ファーガソン・アンサンブル、そして、約1年半ぶりのオリジナルアルバム「BLACK TRACK」リリースを4月6日に控えた人気バンド/SOIL&"PIMP"SESSIONSが、日本の誇る世界的トランペッター/日野皓正と、WORLDWIDE SESSIONだけのスペシャル企画で初共演します。

(※出演者詳細は次頁以降をご覧ください。)

「Gilles Peterson presents WORLDWIDE SESSION 2016」開催概要

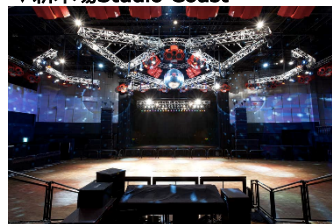
【名称】 : Gilles Peterson presents WORLDWIDE SESSION 2016
 【日時】 : 2016年5月4日(水・祝) 15:00開演
 【会場】 : 新木場Studio Coast (参加想定 : 2,400名)
 東京都江東区新木場2-2-10
 JR京葉線・りんかい線 東京メトロ有楽町線
 新木場駅から徒歩5分
 (公式HP : <http://www.studio-coast.com/>)

【主催】 : フロンティアインターナショナル
 FM3コハマ

【協力】 : イープラス/ディスクユニオン/ユニバーサル ジャズ/ローソンHMVエンタテイメント/Arban /
 BEATINK/Brownwood Recordings/clubberia/JAZZ LIFE/Peatix/
 STUDIO COAST/世界の音楽情報誌 月刊ラティエナ
 (あいうえお順、アルファベット順)

【後援】 : 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本/ビューロー・エクスポート
 プリティッシュ・カウンシル/英国政府観光庁/スイス大使館/米国大使館

▼新木場Studio Coast



ミゲル・アトウッド・ファーガソン・アンサンブル (米)

Miguel Atwood-Ferguson – 5 String Violin
Jamire Williams – Drums
Gabe Noel – Bass
Marcel Camargo – Guitar
Josh Nelson – Piano, Keys
Walter Smith III – Tenor Sax



ミゲル・アトウッド・ファーガソンは、4歳からクラシックバイオリンを始め、現在はマルチ楽器奏者、作曲家、編曲家、音楽監督、プロデューサー、そして、教育者として活躍。

また、これまでに400枚以上のアルバム制作に携わってきた。様々な映画音楽、CM音楽に加え、レイ・チャールズ、スティーヴィー・ワンダー、クインシー・ジョーンズ、ヘンリー・マンシーニ、エサ=ベッカ・サロネン、ウェイン・ショーター、ビリー・ヒギンズ、レイ・ブラウン、ブラッド・メルドー、ヒューバート・ロウズ、ドクター・ドレー、フライング・ロータス、スライ・ストーン、ジョージ・クリントンなど、ジャンルを超えた数多のミュージシャンと共演。音楽界から絶大な信頼を得ている。

2016年には、フライング・ロータス率いるブレインフィーダーと、ジャズの名門ブルーノート・レコードから、アルバムをリリース予定。

今回はミゲル・アトウッド・ファーガソン・アンサンブル名義で自身初となる来日公演を行う。

www.miquelatwoodferguson.com

■今回の見どころ

天才ビートメイカー、J・ディラが遺した名曲群をミゲル率いるオーケストラ編成でカバーしたEP『Suite For Ma Dukes』。この作品がカルロス・ニーニョとの連名でリリースされるやいなや、LAの音楽シーンを中心に一躍有名となったミゲル・アトウッド・ファーガソン。

近年は、自身の弦楽四重奏「カルテット・ファンタスティコ」による、即興演奏で構成した『Music For Dreams』をリリースし、ジャズ、クラシック、どちらの枠にもはまらない独特の音楽性を表現した。また、昨年リリースされた、これまでミゲルが携わった作品の集大成『Library Selection』では、さらに様々なジャンルを思わせる幅広いアレンジ・演奏が話題を呼んだ。

今回も、じっくり聴かせる美しいアンサンブルを披露してくれることだろう。



ジャイルス・ピーターソン

僕自身、かなり前からミゲルのファンなんだ。彼はフライング・ロータスやケンドリック・ラマーたちと作品を作ってきた。ミゲルがいてこそ、彼らの音楽にオーケストラ的なスキルが生まれているんだ。ブレインフィーダーからリリースする最新アルバムは待ちに待った新作で、今回のイベントでそこからの曲も聞かせてくれるはずだよ！カルロス・ニーニョからサーラー、パリー・マニロウの作品にまで参加しているLAの音楽シーンにおいては重鎮といえる存在だ。このフェスは過去の遺産と現代の音楽を賛歌するものにしたいため、彼の演奏でいまのレジェンドを聞かせたいと思ってるよ。



松浦俊夫

ジャンルを超えて注目されているにもかかわらず、今まで一度も日本でライブを行っていない。だから実際に見てみたい(聴いてみたい)。そしてブレインフィーダーからアルバムを間もなくリリースする、これはまさにこのフェスティバルの根底にある”もっと評価されるべきアーティスト”ではないかということで即決しました。東京でそしてこのフェスで皆さんにMiguel Atwood-Fergusonを紹介出来て幸せです。美しいアンサンブルを受け止める為にも数日前から耳のコンディションを整えておいてください。

SOIL&"PIMP"SESSIONS (日)

2001年、東京のクラブイベントで知り合ったミュージシャンが集まりバンドを結成。

2003年、現メンバーの6人で走り始める。ライブを中心とした活動を身上とし、確かな演奏力とクールな雰囲気を持たせながらも、ラフでエンターテインメント、バースト寸前の爆音ジャズを展開。

2005年には英BBC RADIO1主催の“WORLDWIDE AWARDS 2005”で「John Peel Play More Jazz Award」を受賞。以降、海外での作品リリースやビッグ・フェスへの出演など、ワールドワイドに活動を続けている。2015年6月には、イギリスで開催される世界最大級のフェスティバル“グラストンベリー”を含む、11度目となるヨーロッパ・ツアーを敢行した。同年10月には、DSDで一発レコーディングされたコンセプト・ライブ・アルバム「A NIGHT IN SOUTH BLUE MOUNTAIN」をリリース。そして、2016年4月にオリジナルアルバム「BLACK TRACK」をリリース。今年もワールドワイドな活動を展開する。

www.soilpimp.com

■今回の見どころ

今回はソイル自身の楽曲に加え、WORLDWIDE SESSION 2016だけのスペシャルプロジェクトを披露する。

それは、なんと日本のジャズレジェンドの楽曲をソイル風にアレンジするというもの。日本そして世界に影響を与えた楽曲をフィーチャー。

ラウドなデスジャズからメロウなスタンダードジャズまでこなす彼等独自のアレンジ・解釈でリプレイする、その名も「SOIL&"PIMP" SESSIONS PLAY JAZZ HIP JAP」プロジェクトが1日のみの特別企画として実現する。音楽史に新たな歴史を刻むステージになるだろう。



元晴 – Sax
タフゾンビ – Trumpet
丈青 – Piano
秋田ゴールドマン – Bass
みどりん – Drums
社長 – Agitator



初めて聞いた時はビックリしたよ。U.F.O.やKyoto Jazz Massive、竹村延和の流れをパーフェクトに受け継いだ音だったからね。彼らの特徴はクラブやフリー・ジャズ、ロック、そういったエネルギーをもっていることだ。パワーそしてエンターテインメント、メロディ、すべて備えてるね。このフェスはシーンへのセレブレーションであり、シーンを支えてきた皆のためにあるんだ。ぜひ踊って楽しんでほしい。



GillesのBrownswood Recordingsから作品をリリースしていたほどお気に入りのバンド、さらに言うと、その昔、最初に彼にSoilの作品を渡したのは私ですから、もうこれは日本代表として必然の出演と言ってもいいでしょう。彼らのパワフルでエンターテインメントな音楽(ステージ)、そして、とにかく、今回のフェスティバルのために特別に作り込むスペシャル・セットは聞き逃し厳禁です。

日野皓正 (日)

1942年10月25日東京生まれ。9歳よりトランペットをはじめ、13歳の頃には米軍キャンプのダンスバンドで活動始める。1967年の初リーダーアルバムをリリース以降、マスコミに“ヒノテル・ブーム”と騒がれるほどの注目を集め、国内外のツアーやフェスティバルへの出演をはじめ、雑誌の表紙を飾るなどファッションブルなミュージシャンとして多方面で活躍。1975年、NYへ渡り居をかまえ、数多くのミュージシャンと活動を共にする。その後もヒットアルバムを連発、CM出演など多数。1989年にはジャズの名門レーベル“ブルーノート”と日本人初の契約アーティストとなる。90年以降、「アジアを一つに」という自身の夢のもと、アジア各国での活動を増やしていく。2001年芸術選奨「文部科学大臣賞」受賞。2004年紫綬褒章、文化庁芸術祭「レコード部門 優秀賞」、毎日映画コンクール「音楽賞」受賞。また近年はチャリティー活動や後進の指導にも情熱を注ぎ、個展や画集の出版など絵画の分野でも活躍が著しい。唯一無二のオリジナリティと芸術性の高さを誇る日本を代表する国際的アーティストである。



■今回の見どころ

1967年の初リーダー・アルバム「ALONE, ALONE AND ALONE」をリリース後、数々のヒット・アルバムを世に送り、日本におけるジャズ・フュージョン・ブームを作った日野皓正。「シティ・コネクション」収録の「Samba de-la Cruz」はジャイルスもお気に入りだ。今回は、そんな日野皓正の、世界に影響を与えた楽曲群がソイル & ピンク・セッションズとの初共演という形で蘇る。日本の誇るジャズレジェンドの“いま”の演奏、そして、伝説的楽曲の“いま”の解釈を聴くことができる、まさに見逃せないステージが実現する。



日野はいろんなジャンルのジャズを演奏して、その度にフレッシュな音を聞かせてくれる。彼はとてもモダンなアーティストだよ。彼こそ世界的な音楽としてジャズ界において活躍しているアーティストであり、極めて高度なテクニクを持ち合わせたアーティストでもある。ジャズのエッセンスを本当に理解しているといえるだろう。また日本のジャズ界の重要なアンバサダーとして世界的にも尊敬されている存在さ。なぜ彼が伝説なのか、その冷静なテクニクと伝統的なジャズの手法に注目してもらいたい。



日本発世界行きを体現してくれたジャズ界のレジェンド。ミュージシャンだけでなく私たちのようなDJにも多大な影響を与えてくれたと思っています。ジャズをプレイするDJで彼の作品を所有していなければ“ジャズDJ”とは言えないと断言出来るほど。レジェンドと新生代のアーティストが交わることによって起きる化学反応で“その先のなにか” = ジャズを楽しんで下さい。

チケット料金&販売窓口

現在発売中 (2/29まで) の早割¥7800に続き、3/1 (火) 10:00から3/31 (木) 23:59まで、

早割第二弾¥8,900を発売します。

※年齢制限はございません。

※上記期間内でも限定数に達し次第販売を終了致します。

※オールスタンディング / 税込価格です。

※ご購入時に別途1ドリンク代を頂戴致します。

※出演者変更・キャンセルによる払戻は致しません。

※チケット1枚につき1名様のみ有効です。

※チケットの再発行は一切致しません。公演当日まで大切にお持ちください。

※会場内への危険物及び他のお客様へのご迷惑となる物のお持込はお断り致します。

入場時に手荷物を確認させて頂きますのでご了承ください。

※会場内外で発生した事故・盗難等は主催者・会場・出演者は一切責任を負いません。

手荷物はお客様各自の責任で管理をお願い致します。

※会場内への飲食物の持込はお断り致します。

●イープラス

WEB <http://eplus.jp/worldwidesession/>

●チケットぴあ

WEB <http://w.pia.jp/t/wws2016/> 電話0570-02-9999

(Pコード: 288-906)

●CNプレイガイド

WEB <http://www.cnplayguide.com/wws2016/> 電話0570-08-9999

●clubberia

WEB <http://www.clubberia.com/ja/events/248994-Gilles-Peterson-presents-WORLDWIDE-SESSION-2016/>

●楽天チケット(3/1 10:00~発売開始)

WEB(日本語): <http://r-t.jp/wws> (ENGLISH): http://r-t.jp/wws_en

●ローソンチケット

WEB <http://l-tike.com/worldwidesession/>

●Peatix

WEB <http://worldwidesession2016.peatix.com>

FMヨコハマでは3月1日(火) 早割第二弾の特別電話予約を全生ワイド番組で実施いたします。

受付電話番号は当日の番組内でご確認ください。また各番組では出演アーティストの楽曲やメッセージなどもオンエアする予定です。

実施番組 MORNING STEPS / THE BREEZE / E-ne! ~good for you~/ Tresen+ / BPM2022

受付時間 7:00~23:59

株式会社フロンティアインターナショナル 会社概要

東京都渋谷区に本社を置くイベント企画・制作会社で、各種イベント、キャンペーン、販促品、人材派遣、コンテンツ、ホームページ等、販売促進の企画・制作・運営を行っており、今年度創業25周年を迎えた。



■東京本社: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-3-5 NBF渋谷イースト

■設立: 1990年6月

■社員数: 161名(2015年4月末現在)

■公式HP: <http://www.frontier-i.co.jp/>

■代表者名: 河村康宏

Fm yokohama 84.7(横浜エフエム放送株式会社) 会社概要

神奈川県横浜市にあるFMラジオ放送局。
【大山送信所】84.7MHz・出力5KW
【小田原中継局】80.4MHz・出力100W
【磯子中継局】87.0MHz・出力100W



FM局の第二波ブームの先駆けとして1985年に「右に数センチで夏です。」をキャッチフレーズにして開局。それまであまり紹介されない洋楽や海外の番組を積極的に取り込み感度の鋭い音楽番組を中心に編成。ジャズの発祥地とも言える横浜からオンエアを続け、昨年開局から30周年を迎えた。

■本資料に関する報道関係者の方のお問い合わせ先■

「Gilles Peterson presents WORLDWIDE SESSION 2016」事務局 (フロンティアインターナショナル内)

担当: 齋 (070-2197-8957)、小池 (070-2197-8945)

FAX: 03-3406-5599 / MAIL: frontier-pr@frontier-i.co.jp